

県内から2社選定
「おもてなし経営企業選」

沖縄総合事務局は26日、経済産業省の「おもてなし経営企業選」で、県内から2社が選定されたと発表した。

顧客・地域密着型の経営でサービスの高付加価値化を実現する企業に選ばれたのは、「みたのクリエイト」(中城村、田野治樹社長)と「琉球光和」(那覇市、秦一社長)。4月11日に総合事務局でトロフィー授与式が開かれる。

同局によると、みたのクリエイトは2007年設立で、飲食店のほか企画・運営・コンサルタントを手掛

ける。従業員は正規51人、パート・アルバイトなど180人。

琉球光和は1963年設立で、医療機器・設備の設置やメンテナンスのほか、コンサルタントも行う。従業員は72人でパート・アルバイトなどが28人。

「おもてなし企業」 九州・沖縄から7社

地域密着など経産省選定

九州・沖縄の「おもてなし経営」企業

会社名	所在地	業 態
一蘭	福岡市	ラーメン店運営
スターフライヤー	北九州市	航空
九州壹組	同上	美容室運営
不動産中央情報センター	同上	不動産仲介
共栄資源管理センター小郡	福岡県小郡市	廃棄物処理
琉球光和	那覇市	医療機器販売
みたのクリエイト	沖縄県中城村	飲食店運営

経済産業省は九州・沖縄で、人材育成に力を入れ、地域に密着した経営などで高付加価値サービスを提供する「おもてなし経営」の企業7社を選

定した。スターフライヤーやラーメン店運営の一蘭（福岡市）、医療機器販売の琉球光和（那覇市）などが選ばれた。事業モデルの好例の一つとして

を基準に審査した。

スターフライヤーは座席数を抑えて機内空間に余裕を持たせつつ、低料金で運航。一蘭は徹底した勤務時間の管理などによる低離職率の実現や、アルバイトを含む全従業員の士気を高める独自のライセンス制度などが評価された。

全国では50事業者が選ばれた。

示し、他企業の経営改革や地域経済の活性化につながる。従業員の労働意欲を引き出す仕組みや地域への積極的な関与、財務状況など

経産省表彰に県内2社

おもてなし経営企業選

みたのクリエイト・琉球光和



経産省の「おもてなし経営企業選」に選ばれた琉球光和の秦一社長（前列右から2人目）と、みたのクリエイトの田野治樹代表（同3人目）＝11日、那覇市・沖縄総合事務局

顧客や地域との関係強化に取り組んでいる全国の事業者を経産省が表彰する「おもてなし経営企業選」にこのほど、県内から2社が選ばれた。飲食店経営の、みたのクリエイト（中城村、田野治樹代表）と医療機器販売の琉球光和（那覇市、秦一社長）で、11日に沖縄総合事務局の樋谷裕司局長から両代表にトロフィーが贈られた。

「生け簀の銀次」などの居酒屋を展開するみたのクリエイトは、「おもいやりとサプライズ」を企業理念に、産地直送の海産物を原価率130%超えて提供するなどしながら居心地のいい店内空間を追求。113項目の指標を設けてハートやアルバイトを含めた従業員の意欲・能力を引き出す仕組みづくりをしている。

琉球光和は医療機器の販売を通して、患者や医療施設、医療人をどう支え、地域や社会にどう貢献できるかを課題に設定。全社員が顧客からの苦情をiPadで共有し、ロールプレイングで疑似体験して想定外の状況に備える訓練をしている。

「おもてなし経営企業選」には全国から146社が応募。全国で計50社が選ばれた。

みたのクリエイト
琉球光和2社選出
経産省の優良企業選で

沖縄総合事務局 (樋谷裕



みたのクリエイトの田野治樹社
長 (前列左から2人目) と琉球
光和の秦一社長 (同3人目) 〓
11日、那覇市の沖縄総合事務局

司局長) は11日、経済産業
省の「おもてなし経営企業
選」選出企業へのトロフィ
ー授与式を那覇市の同局で
開いた。全国146社の応
募の中から、県内は、みた
のクリエイト (中城村、田
野治樹社長) と琉球光和
(那覇市、秦一社長) の2
社が選ばれた。同企業選は
今回が初めてで、地域社会
との関わりを大切にしながら
顧客に高いサービスを提
供する企業が選ばれる。

みたのクリエイトは新人
スタッフを育成する営業開
発部を設けた点、琉球光和
は疑似体験を通し想定外の
状況に備えるトレーニング
の実施などが評価された。